九州大学学術情報リポジトリ
Kyushu University Institutional Repository

非金属介在物の生成機構の解明と制御技術の確立による医療用Ti-Ni超弾性合金の高機能化

山下，史祥

https://hdl.handle.net/2324/4475171

出版情報：Kyushu University, 2020, 博士（工学）, 課程博士
バージョン：
権利関係：Public access to the fulltext file is restricted for unavoidable reason (3)

KYUSHU UNIVERSITY

（様式６－２）

氏　　名	山下　史祥
論　文　名	非金属介在物の生成機構の解明と制御技術の確立による医療用 Ti-Ni 超弾性合金の高機能化
論文調査委員	主　査　九州大学　教授　西田　稔 副　査　九州大学　准教授　原　徹 九州大学　教授　村上 恭和

論　文　審　査　の　結　果　の　要　旨

本論文は医療用 Ti-Ni 超弾性合金の耐疲労特性改善の鍵となる非金属介在物の生成機構の解明と制御技術の確立を行い，商用規模で実現可能な製造法を提案したものであり，材料組織学，医用材料工学の発展に寄与するところが大きい．よって，本論文は博士（工学）の学位に値するものと認める．